

「2013 年度 グッドデザイン賞」を受賞 「快適性と経済性の両立」に高い評価を獲得

OMソーラー株式会社（静岡県浜松市西区村楠町 4601、代表取締役：飯田祥久）では、このたびハイブリッドソーラーシステム「OMクワトロソーラー」で「2013 年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。

OMクワトロソーラーは、太陽エネルギーから熱と電気を同時に取得することで、従来は相反する「省エネ」と「快適化」の両立を実現させています。審査においても「太陽熱から快適性、太陽光から経済性をもたらすという今までなかったエネルギー取得方法が面白く、近未来を想像させる」と評価されました。

弊社では今回の受賞を契機に、OMクワトロソーラーのより一層の販売増を目指すとともに、デザインの観点、そして社会や利用者へ貢献できるものづくりに真摯に取り組んでまいります。

なお、OMクワトロソーラーは 10 月 30 日（水）から東京ミッドタウンで開催される受賞発表展「グッドデザインエキシビション 2013」に出展されます。

■ 製品名称：OMクワトロソーラー

■ 製品概要：ハイブリッドソーラーシステム

■ デザイナー：OMソーラー株式会社

■ グッドデザイン賞審査委員による評価コメント：

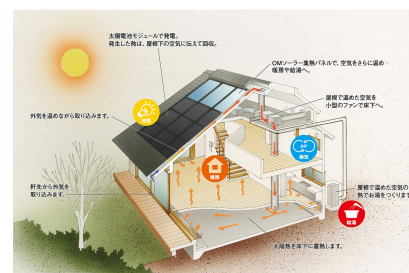
太陽エネルギーを利用する 4 つの機能を兼ね備えたユニット。住空間での快適性は太陽熱から受けとり、経済効率性は太陽光から頂く。そんな考え方が面白い。

パネルの設計は太陽熱、太陽光の 2 種類を一つのモジュールに統一することによって、環境の違う場所や、様々な屋外状況に対応し、景観を損なわない、すっきりとした収まりを考慮に入れている。今まで利用出来なかったエネルギー取得を環境に合わせて自由に編集する。そんな近未来を想像させる取り組みである。

■ ウェブサイトでの紹介ページ：<http://omsolar.jp/quatro.html>

※OMクワトロソーラーの写真データについては下記までご請求ください。

※OMクワトロソーラーを設置したモデルハウスを本社敷地内にて公開中です。



グッドデザイン賞は、1957 年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで 55 年以上にわたりデザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開されており、のべ受賞件数は 39,000 件以上にのぼり、今日では国内外の多くの企業や団体が参加しています。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「G マーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

OMソーラー株式会社情報企画部 担当：村田 TEL：053-488-1700 E-mail：murata@omsolar.jp